

研究背景

テレワークやコワーキングスペース等
ワークプレイスの多様化



いかなる環境でも集中する必要



快適で集中できる音環境の構築が必要

研究目的

会話音等の暗騒音による
音環境の**快適性**, **集中力評価**



作業に適した音環境の把握

知的生産性の向上



研究内容

音環境の**快適性**, **集中力評価**

- 音環境の**快適性**主観評価
 - ・音環境の特徴把握と快適性主観評価
- 認知タスクによる**集中力**評価
 - ・集中力を必要とする認知タスクによる評価
- fNIRS**による脳活動評価
 - ・快適で集中できる音環境の把握



音声聴取時の**快適性**, **集中力評価**

- 音声マスキング時の**快適性**, **集中力**評価
 - ・快適かつ集中できる音環境の把握
- 音声有無**の評価への影響把握
 - ・音声が聞こえる時, 聞こえない時の影響把握
- 快適で集中できる**音環境の構築
 - ・音声マスキング時の脳活動を考慮した適切な音環境

